

新人事・賃金制度見直し反対シリーズ11

あきらめるには、まだ早い、将来を共に考えよう！

なぜ会社は説明しないのか？

2月19日に会社から提案された「新人事・賃金制度見直し」は6月25日、ユニオン・国労が先行妥結しました。8月以降、新人事・賃金制度に関するリーフレットが社員に配布されました。当初、7月末時点で会社は組合に対して新人事・賃金制度について現場でリーフレットを配布し説明するとしていました。

しかし、リーフレットの配布のみで説明会は一切されませんでした。何故、説明会をしなかったのでしょうか。説明会を実施すれば新人事・賃金制度に対し社員の不満が噴出するのを恐れたのではないのでしょうか。

会社も新制度について多くの社員が不満を持っているのを認識しているのでしょうか。

沈黙しては自分の将来は暗い

東海労は新人事・賃金制度について多くの問題があるため、未だ妥結をしていません。良識ある他労組のみなさん妥結をしたと言って黙っていても改善はされません。

特に若い社員の皆さん、先はまだ長いのです、今こそ将来に向けてよく考えましょう。沈黙は現状を認めているのと同じです。誰のための新人事・賃金制度なのか見極めて全社員が公平で損をしない制度を目指し共に声をあげて行きましょう！

東海労は苦勞した社員が報われる制度の 確立を目指し声をあげ続けます！

黙っていても問題は解決しない！